

【4月】

市民共同発電所稼働開始

兵庫県の「H28地域主導型再生可能エネルギー導入促進事業」に採択されていた太陽光発電所の建設が完了売電がスタートしました。この事業は再生可能エネルギーを活用し、地域の住民・団体・市町村と連携して地域を活性化させる事を目的としています。兵庫県の導入促進事業と連動して、売電を利用した地域活性化へとつながる公益事業を行います。

売電の収益は、主に農山漁村地域と都市部との交流企画などに利用され、災害時には非常電源の開放施設として100Vコンセントの無償利用を行います。阪神淡路大震災を経験している私たちにとって、明かりがある事、電気を利用できる安心は心の支えになる事を知っています。電気がない状況の際、どうそれらの問題を解消するか、この発電所はそんなエネルギーについて学ぶ施設でもあります。



【5月】

農山漁村活性化事業

農山漁村活性化応援事業の「食と農と環境の輪」を鷺林寺地区農家と都市部一般市民と共に繋ぐ連携活動」として鷺林寺農地で実施している新たな農作体験として「栽培から収穫・食育」をテーマに新たな取り組み「じゃがいも栽培&収穫体験」の第2回目農作業が行われました。

今回栽培している、じゃがいも3種（キタアカリ・馬鈴薯・メークイン）。の根かきと除草&追肥作業を行いました。未耕作地となっていた農地を新たに農家さんから賃借して、耕作畑へと再起させる同時促進プロジェクトは、2回目を終了して、いよいよ農地っぽく蘇ってきました。完全無農薬による安心・安全の野菜を参加者全員で収穫まで取り組んで行っています。



【5月】

体験農業たまねぎ収穫祭

運営している西宮体験農業倶楽部にて、新玉ねぎの収穫祭を行いました。今回は、甘早果（あすか）という品種の早とり収穫した玉ねぎをその場で丸焼きにして参加者の皆さんで試食。たくさんの子供たちは勿論保護者の方も「甘い」の声が出ていました。寒さの影響で少し小ぶりになってしまいましたが、里山環境に触れ自然を感じながら食育を行える環境づくりにもっとたくさんの人に来ていただけるように尽力します。



【6月】

グリーンECO化活動&クリーン活動

毎年恒例になっている、事務所南窓グリーンカーテンを行いました。来年は農地でも食べれるグリーンカーテンを実施して夏の収穫祭には日陰&ベジQを行いたいと考えています。
他、西宮市で年2回行われる「わがまちクリーン大作戦」に参加しました。今年も地域公園付近の清掃を行いました。



※写真は8月の様子

体験農業たまねぎ収穫祭

運営している西宮体験農業倶楽部にて、新玉ねぎ（黄金たまねぎ）の収穫祭を行いました。今回は収穫した玉ねぎをその場で丸ごとスープにして参加者の皆さんで試食。だんだん夏らしく暑くなる中、たくさんの子供たちはせっせと玉ねぎを運んでくれました。



【7月】

農山漁村活性化事業

農山漁村活性化応援事業の「食と農と環境の輪」を鷲林寺地区農家と都市部一般市民と共に繋ぐ連携活動」として鷲林寺農地で実施している新たな農作体験として「栽培から収穫・食育」をテーマに新たな取り組み「じゃがいも栽培&収穫体験」の第3回目収穫作業が行われました。

じゃがいもを一から作る工程をみんなに体験してもらいましたが、また、作ったじゃがいもをこども食堂さんへ寄付しています。農業とこども食堂は少しずつ全国でつながりが出始めていますが、こども食堂を利用する人たちとの交流こそが課題解決において重要要点の1つだとも考えますので、この取り組みを継続していきます。



【8月】

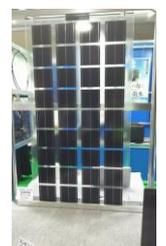
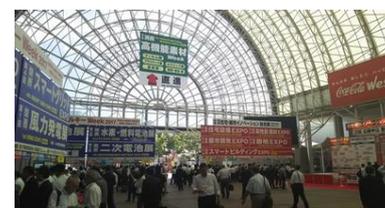
体験施設設備の造作

今年は、夏の工作企画を取りやめ、地域農家さん協力のもと、農地内の耕作不能箇所を利用して夏のイベントが出来るように農具倉庫兼グランピング施設を設置しました。ここで、体験農業は勿論、自然素材を利用した工作イベントなどを行って行きたいと思えます。



再生可能エネルギー市場の視察

スマートエネルギーWeek2017大阪にて関西バイオマス発電展・PVEXPO等の基調講演を傍聴しました。高齢化する農地地域で、農水路の活用など、会場で得た最新の動向や市場を確認し市民の方へ啓発事業にて情報を発信していきます。



【10月】

地域活性化事業

兵庫県の「H28地域主導型再生可能エネルギー導入促進事業」に採択され、売電収益にて地域活性化を行うこの事業では、都市部と農山漁村地域との交流事業を行っています。都市部ではなかなか体験できない稲刈り体験をはじめ、秋の味覚であるりんご狩り、柿のもぎ取り収穫、山陰ジオパークに属する滝の見学など、地域農家さんと連携した自然体験学習を行いました。田舎では当たり前前の光景は、都会に住む人々にとっては、目新しい体験ばかりです。自然景観に恵まれた土地に触れる事で、環境維持についても学んでいける大切な事業になっています。



【11月】

体験農業さつまいも収穫祭

運営している西宮体験農業クラブにて、さつまいも(鳴門金時)の収穫祭を行いました。今回は収穫したさつまいもをその場で蒸かして参加者の皆さんで試食。冬が本番を迎える間近、たくさんの子供たちと親御様はせっせと土を掘ってさつまいもを収穫してくれました。



【2月】

体験農業だいこん収穫祭

運営している西宮体験農業クラブにて、だいこん(青首)の収穫祭を行いました。今回は収穫しただいこんをその場で炊いたり、スティックサラダとして参加者の皆さんで試食。まだまだ寒さが続く中、たくさんの子供たちと親御様は一心不乱に収穫してくれました。また、今回の収穫の一部をこども食堂さんへ寄付させて頂きました。



市民共同発電所

1月から2月にかけて、今シーズンは大雪が続きました。当団体の発電所もこの時期ばかりは発電量が得られず、冬のメンテナンス作業として、雪かきを行いました。雪重量でアレイが崩れないように対処する重要な作業でもあります。



体験農業じゃがいも栽培体験

運営している西宮体験農業クラブにて、農作体験として「栽培から収穫・食育」をテーマに取り組みする「じゃがいも栽培&収穫体験」の第1回目農作業が行われました。今回は、男爵とメークインの2種を栽培します。



【1月】

【2月】

【3月】
